

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/incomp/image1.pdf>

平成26年6月12日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	66kV北側開閉所のNo. 2工事用変圧器回線ガス絶縁開閉装置においてケーブル接続部の底板取付部に腐食を確認した。当該部を点検・修理。	
2	1号機	中央制御室プロセス計算機の設定不良により、系統図表示画面の温度表示に誤表示を確認した。当該事象の原因を調査し、設定を修正。	
3	2号機	中央制御室プロセス計算機の設定不良により、系統図表示画面の温度表示に誤表示を確認した。当該事象の原因を調査し、設定を修正。	
4	3号機	原子炉建屋排風機出口サンプルポンプ出口圧力の上昇を確認した。当該ポンプを点検・修理。	
5	3号機	低電導度廃液系収集ポンプ(A)吐出槽攪拌絞り弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
6	5号機	主蒸気逃がし安全弁漏えい温度記録計に異常を示す警報の発生を確認した。当該記録計を点検・修理。	
7	7号機	循環水系配管の点検時、配管内面に塗装剥離及び腐食を確認した。当該部を修理。	